<u>*</u>	2つ	の力		人間力			創造力	
, -		- //-		自立した一人の人間として生きるための力			芸術の力を社会に活かすための力	
, -	6つの	の能力	知識・情報収集力 	コミュニケーションカ	倫理観 	論理的思考力 	発想・構想力 	表現力
₹ ! •	内	容	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる		自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ 論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式ってモノ・コトとして可視化し提高 ることができる
			教養科目群 広く世界や人間を知り藝術立国の理念を 社会で実現するための教養を身につける 以下、必修科目。	芸術科目群 自身の興味に応じて、 芸術に関する理解をさらに深める	コミュニケーション科目群 芸術を社会につなぎ、 多文化共生の礎を創る	プロジェクト科目群 学科横断的な環境のなかで、 芸術の学びを社会で実践する	日本文化科目群 藝術立国の理念に基づき国際社会におけ る日本の伝統文化について理解を深める	キャリア科目群 自己と社会に対する理解を深め、 自身のキャリア形成を考える 副専攻科目群
年	Q	段階	芸術教養論(1単位) 大学での学び方を学ぶ	藝術立国論 (1単位) 京都芸術大学を学ぶ				領域横断的な学びを通じて、 主専攻での学びをさらに発展させる
	16				プロジェクトゼミ2 (2単位) 社会課題に対応する プロフェッショナルゼミ2		デザイン特別演習2 (2単位) デザイン領域ゼミ2	
					プロジェクトゼミ 1 (2単位)		芸術特別演習2 (2単位) アート領域ゼミ2 デザイン特別演習1 (2単位)	
	15	発展			社会課題に対応する プロフェッショナルゼミ1		社会創成のための課題解決と 未来への提案の構想 芸術特別演習1(2単位) アート領域ゼミ1	
		/ 応 用		留学生・Advanced Japanese (1単位)進学、就職のための実践日本語	プロジェクトゼミ2 (2単位) 社会課題に対応する プロフェッショナルゼミ2		デザイン特別演習2 (2単位) デザイン領域ゼミ2	
	14						芸術特別演習2 (2単位) アート領域ゼミ2	
	13			留学生・Advanced Japanese (1単位) 進学、就職のための実践日本語	プロジェクトゼミ1 (2単位) 社会課題に対応する プロフェッショナルゼミ1		デザイン特別演習1 (2単位) 社会創成のための課題解決と 未来への提案の構想 芸術特別演習1 (2単位)	
			現代アート2 (1単位) 現代アート理解:	スペイン語圏の文化と言語(1単位) スペイン語とスペイン語文化圏	農演習2 (2単位)	リーダーシッププログラム (2単位)	アート領域ゼミ1 デザイン特別演習2 (2単位)	
			1970年代以降、現代までの美術の歴史 工芸デザイン論2 (1単位) バウハウス以降の	について学ぶ プロジェクト・マネジメント2 (1単位) プロジェクトマネジメントとし	暮らしを学ぶー加工と保存 プロジェクトゼミ2 (2単位) 社会課題に対応する	リーダーシップのあり方について学ぶ 多元芸術論 (2単位) ヒップホップという芸術について	デザイン領域ゼミ2 芸術特別演習2 (2単位) アート領域ゼミ2	
			モダンデザインの歴史 空間論 (1単位) 「空間」を科学的に考え、 展示空間の構成力を養う	てのコーチング実践	プロフェッショナルゼミ2	非言語コミュニケーション研究 (2単位) 非言語コミュニケーションとテクノロジーの相互関係性について		
			民族音楽(1単位) 世界の音楽を理解する			グノログーの伯互民体にについて		
			芸術基礎演習3 (2単位) Adobe XDを中心とした WEBデザイン学ぶ					
			民俗学2 (1単位) 伝承を基盤に構成された、 豊かな日本の民俗を学ぶ					
	12		人文地理学 (1単位) 人間と空間・環境の関係を考える データサイエンス入門2(1単位)					
			データを理解、分析する際に 必要な基礎スキルを学ぶ ウェルネス演習(1単位)					
			生涯にわたり健康的な生活を 送るためのエクササイズ 伝統文化特論 (1単位) 日本美術・伝統芸能から 日本文化を考える					
			オルタナティヴ・アート特論2 (2単位) 実社会におけるオルタナティヴ・アート の活用に向けて					
			ソーシャル・イノベーション特論2 (2単位) ソーシャル・イノベーションの 視点から設計するプロジェクトデザイン メディア・テクノロジー特論2 (2単位)					
-			データ・ビジュアライゼーション/データとアウトプットの物語化/スコア・記譜法 京都の美術初歩(1 単位)	英語圏の文化と言語(1単位)	農演習1 (2単位)	マネジメント演習(2単位)	デザイン特別演習1 (2単位)	
			これだけは知っておきたい京都の美術 表象文化特論(1単位)	英語と英語文化圏について学ぶ フランス語圏の文化と言語(1単位)	暮らしを学ぶー有機農法プロジェクトゼミ1(2単位)	ブランドマネジメントのための デザインメソッドの修得 芸術資源論 (2単位)	社会創成のための課題解決と 未来への提案の構想 芸術特別演習1 (2単位)	
			視覚文化を理論的に考察するために 基本的概念を学ぶ 現代アート1 (1単位)	フランス語とフランス語文化圏 (こついて学ぶ イタリア語圏の文化と言語 (1単位)	社会課題に対応する プロフェッショナルゼミ1	アートにまつわる有形/無形資源について 自然言語研究(2単位)		
			現代アート理解: 20世紀前半-1960年代頃まで	イタリア語とイタリア語圏の文化 について学ぶ		言語とテクノロジーの相互的関係性について	就職活動に向けたポートフォリオのデザイン	
			工芸デザイン論1 (1単位) 19世紀末からバウハウス誕生	ドイツ語圏の文化と言語 (1単位) ドイツ語とドイツ語圏の文化			オルタナティヴ・アート総合演習 (2単位) オルタナティヴ・アートとして	
			までのデザイン史 音と芸術特論 (1単位)	について学ぶ 中国語圏の文化と言語(1単位)			の藝術立国のプロトタイピング ソーシャル・イノベーション総合演習 (2世代) 社会制度のための問題が決し	
			西洋音楽を芸術史・文化史の中で考える 写真概論 (1単位)	中国語と中国語圏の社会と 文化について学ぶ 朝鮮半島の文化と言語 (1単位)			(2単位) 社会創成のための課題解決と 未来への提案の構想 メディア・テクノロジー総合演習	
			「写真」というメディウム について考える	コリア語の入門と朝鮮半島の 文化について学ぶ			(2単位) ファイナル・プロジェクト	
			素材論 (1単位) 「素材」を科学的、歴史的に考える	プロジェクト・マネジメント1 (1単位) プロジェクトマネジメントとし てのコーチング研究				
			美術解剖学(1単位) 骨や筋肉から身体の構造を学ぶ 社会学(1単位)					
			骨や筋肉から身体の構造を学ぶ					
			骨や筋肉から身体の構造を学ぶ 社会学(1単位) 社会学の基本概念を学び、社会の諸問題 に対して理解を深める 現代社会概論(1単位) 日本社会や世界の事象を リアルタイムで考える					
	11		骨や筋肉から身体の構造を学ぶ 社会学(1単位) 社会学の基本概念を学び、社会の諸問題 に対して理解を深める 現代社会概論(1単位) 日本社会や世界の事象を					
	11		骨や筋肉から身体の構造を学ぶ 社会学(1単位) 社会学の基本概念を学び、社会の諸問題 に対して理解を深める 現代社会概論(1単位) 日本社会や世界の事象を リアルタイムで考える 民俗学1(1単位) 民俗学の性格と特徴を知り、調					

芸術教	教養科	目 カリ [:]	キュラム・ツリー(2024年度入学生用	<u> </u>					
ディプ	2	つのカ		人間力 自立した一人の人間として生きるための力]		創造力 芸術の力を社会に活かすための力		
マ	6=	0の能力	知識・情報収集力	コミュニケーションカ	倫理観		発想・構想力	表現力	
・ポリシー		内容	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を埋解し、異なる価値観を		所与の情報をもとに、物事を分析的かつ 論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から 得られた発想を統合し、具体的な研究・ 制作へと結びつくテーマや仮説として構 想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式に よってモノ・コトとして可視化し提示す ることができる	
			教養科目群 広く世界や人間を知り藝術立国の理念を 社会で実現するための教養を身につける 以下、必修科目。 芸術教養論 (1単位)	芸術科目群 自身の興味に応じて、 芸術に関する理解をさらに深める 藝術立国論(1単位)	コミュニケーション科目群 芸術を社会につなぎ、 多文化共生の礎を創る	プロジェクト科目群 学科横断的な環境のなかで、 芸術の学びを社会で実践する	日本文化科目群 藝術立国の理念に基づき国際社会におけ る日本の伝統文化について理解を深める	キャリア科目群 自己と社会に対する理解を深め、 自身のキャリア形成を考える 副専攻科目群 領域横断的な学びを通じて、	
学年 	Q	段階	大学での学び方を学ぶ	京都芸術大学を学ぶ				主専攻での学びをさらに発展させる	
3	夏	基礎/応用/発展	哲学概論(1単位) 哲学は何を問いとしてきたか 文化人類学特論(1単位) 文化人類学の範囲と方法を知り、 人間文化の多様性を学ぶ 文学入門(1単位) 芸術としての文学 データサイエンス入門1(1単位) データを基に世界を正しく見る 生命科学(1単位) 人間と自然の関係を生命という観点からとらえなおす 心理学基礎(1単位) 生活やメンタルヘルスに役立つこころの科学 心と身体の健康(1単位) 生涯にわたり健康的な生活を送るための基礎的理解 ウエルネス演習(1単位) 生涯にわたり健康的な生活を送るための事がのエクササイズ 色彩論1(1単位) 色彩を感じ、「色」を科学的に考える を彩論2(1単位) 「色」を科学的に捉え、表現する 文化史1(1単位) アジアの文化からみた日本文化の多様性 文化史2(1単位) 日本古代の仏教文化と日本美術にみるアジア文化の考察環境科学(1単位) 地球環境問題を科学的視点	プロジェクト・マネジメント実習 (2単位) グループマネジメントの研究と実践					
	10		ま学(1単位) 世界を概念により直感と感性によって 認識することの意味を考える 現代アート2(1単位) 現代アート理解: 1970年代以降、現代までの美術の歴史 デザイン概論(1単位) 「デザイン」とは何か? 工芸デザイン論2(1単位) バウハウス以降の モダンデザインの歴史 芸術基礎演習3(2単位) Adobe XDを中心とした WEBデザイン学ぶ 民俗学2(1単位) 伝承を基盤に構成された、豊かな日本の民俗を学ぶ 考古学2(1単位) を史学を通じてみた現在 国際政治学(1単位) 国際社会における国家間の関係や政策の基礎を学ぶ ウェルネス演習(1単位) 生涯にわたり健康的な生活を送るためのエクササイズ 就職対策特講(1単位) インターンシップ・就職活動に向けて、準備象実践する 外国人留学生のキャリア研究(1単位) 日本企業へ向けた就職活動の準備、実践 伝統文化特論(1単位) 日本金業へ向けた就職活動の準備、実践 伝統文化特論(1単位) 日本美術・伝統芸能から日本文化を考える オルタナティヴ・アート特論1(2単位) 二元化から逸脱するアートに関する考察 ソーシャル・イノベーション・現点から企画する地域デザイン メディア・テクノロジー特論1(2単位)データ・サイエンス(リサーチ)オープンソースなデータを発見する	留学生・Advanced Japanese (1単位) 進学、就職のための実践日本語 プロジェクト・マネジメント2 (1単位) プロジェクトマネジメントとし てのコーチング実践	農演習2 (2単位) 暮らしを学ぶー加工と保存 プロジェクトゼミ2 (2単位) 社会課題に対応する プロフェッショナルゼミ2	インクルーシブスタディーズ(2単位) インクルーシブな社会の実現に向けて 音響研究(2単位) 音響とテクノロジーの 相互的関係性について 芸術の考古学(2単位) 考古学的視座から観るアートの多義性	デザイン特別演習2 (2単位) デザイン領域ゼミ2 芸術特別演習2 (2単位) アート領域ゼミ2		

ディ	デ ィ 2つの力			人間力			創造力		
プロ				自立した一人の人間として生きるための力]		芸術の力を社会に活かすための力		
マ・ポリシー		容	知識・情報収集力 自分をとりまく人間、社会、自然に対して 開かれた好奇心をもち、自身の学修や企 図に必要な知識と情報を、主体的かつ体 系的に収集し理解することができる	コミュニケーションカ 人間の多様性を理解し、異なる価値観を もつ他者との間に相互理解を形成し、協 働することができる	倫理観 自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	論理的思考力 所与の情報をもとに、物事を分析的かつ 論理的に考えることができる	発想・構想力 感性的な直観と理性的な分析や思考から 得られた発想を統合し、具体的な研究・ 制作へと結びつくテーマや仮説として構 想することができる	表現力 テーマや仮説を、適切な媒体・形式(よってモノ・コトとして可視化し提示することができる	
学年	Q	段階	教養科目群 広く世界や人間を知り藝術立国の理念を 社会で実現するための教養を身につける 以下、必修科目。 芸術教養論(1単位) 大学での学び方を学ぶ	芸術科目群 自身の興味に応じて、 芸術に関する理解をさらに深める 藝術立国論 (1単位) 京都芸術大学を学ぶ	コミュニケーション科目群 芸術を社会につなぎ、 多文化共生の礎を創る	プロジェクト科目群 学科横断的な環境のなかで、 芸術の学びを社会で実践する	日本文化科目群 藝術立国の理念に基づき国際社会における日本の伝統文化について理解を深める	キャリア科目群 自己と社会に対する理解を深め、 自身のキャリア形成を考える 副専攻科目群 領域横断的な学びを通じて、 主専攻での学びをさらに発展させる	
	9		西洋の美術初歩 (1単位) これだけは知っておきたい西洋の美術 表象文化特論 (1単位) 視覚文化を理論的に考察するために 基本的概念を学ぶ 現代アート1 (1単位) 現代アート理解: 20世紀前半-1960年代頃まで 工芸デザイン論1 (1単位) 19世紀末からパウハウス誕生までのデザイン史 芸術哲学特論 (1単位) 西洋の哲学と芸術の流れと枠組みの基礎的理解 社会学 (1単位) 社会学の基本概念を学び、社会の諸問題に対して理解を深める 民俗学1 (1単位) 民俗学の性格と特徴を知り、調査方法の基礎を学ぶ 考古学1 (1単位) 古代の人類の歴史を明らかにする手法を学ぶ 法学基礎 (1単位) クリエイターのための法学基礎 経済学基礎 (1単位) クリエイターのための経済・お金の基礎知識 宗教学概論 (1単位) 社会における宗教の役割について考える 生命科学 (1単位) 人間と自然の関係を生命という観点からとらえなおす 心と身体の健康(1単位) 生涯にわたり健康的な生活を送るための基礎的理解 ウエルネス演習 (1単位) 生涯にわたり健康的な生活を送るための基礎的理解 ウエルネス演習 (1単位) 生涯にわたり健康のな生活を送るためのエクササイズ 就職対策特講(1単位) インターンシップ・就職活動に向けて、準備8実践する 外国人留学生のキャリア研究(1単位) 日本企業へ向けた就職活動の準備、実践	フランス語圏の文化と言語(1単位) フランス語とフランス語文化圏 (こついて学ぶ 中国語圏の文化と言語(1単位) 中国語と中国語圏の社会と 文化について学ぶ 朝鮮半島の文化と言語(1単位) コリア語の入門と朝鮮半島の 文化について学ぶ アラビア語圏の文化と言語(1単位) 中東の言語(アラビア語)と文化 (こついての基礎を理解する 留学生・Advanced Japanese (1単位) 進学、就職のための実践日本語 プロジェクト・マネジメント1 (1単位) プロジェクトマネジメントとし てのコーチング研究	 農演習1 (2単位) 暮らしを学ぶー有機農法 プロジェクトゼミ1 (2単位) 社会課題に対応する プロフェッショナルゼミ1 	アート&テクノロジーの 融合・親和性について サステナビリティスタディーズ (2単位) 自然環境と連関する人の営みについての 理解と地域資源の活用提案の作成 画像研究 (2単位) 画像とテクノロジーの 相互的関係性について	デザイン特別演習1 (2単位) 社会創成のための課題解決と 未来への提案の構想 芸術特別演習1 (2単位) アート領域ゼミ1 ビジネスポートフォリオ (2単位) 就職活動に向けたポートフォリオ のデザイン オルタナティヴ・アート総合演習 (2単位) オルタナティヴ・アートとして の藝術立国のプロトタイピング ソーシャル・イノベーション総合演習 (2単位) 社会創成のための課題解決と 未来への提案の構想 メディア・テクノロジー総合演習 (2単位) ファイナル・プロジェクト		
	8		美術史2 (1単位) ヨーロッパの美術の基礎的な歴史を学ぶ 美術論2 (1単位) 20世紀前半の西洋美術論の 日本における受容と展開 芸術と自然2 (1単位) アートの視点から、自然を表現する 現代アート2 (1単位) 現代アート理解: 1970年代以降、現代までの美術の歴史 工芸デザイン論2 (1単位) バウハウス以降の モダンデザインの歴史 空間論 (1単位) 「空間」を科学的に考え、 展示空間の構成力を養う 民族音楽 (1単位) 世界の音楽を理解する 芸術基礎演習3 (2単位) Adobe XDを中心とした WEBデザイン学ぶ 民俗学2 (1単位) 伝承を基盤に構成された、豊かな日本の民俗を学ぶ 人文地理学 (1単位) 人間と空間・環境の関係を考える 人権教育2 (1単位) 人権問題を学び、その問題の解決に向けて考える 日本国憲法2 (1単位) 表現の自由と法の下の平等を考える データサイエンス入門2 (1単位) データを理解、分析する際に 必要な基礎スキルを学ぶ ウェルネス演習 (1単位) 生涯にわたり健康的な生活を	 生涯スポーツ演習 (2単位) スポーツをとおした健康づくりとコミュニケーションカの向上 異文化コミュニケーション (1単位) 異なる文化の違いを認め、理解する力を身につける Academic English 2 (1単位) 海外留学・進学、海外就職のための実践英語:上級後編 英語コミュニケーション2 (1単位)日常英会話:初級英会話 英語コミュニケーション4 (1単位)英語で触れ合うクリエイティブ世界:上級英会話 スペイン語圏の文化と言語 (1単位)スペイン語文化圏(こついて学ぶ 留学生・日本の文化と言語4 (1単位)日本の文化と社会を知り大学生活に必要な日本語を習得する:上級社会実装プロジェクト4 (2単位)芸術と社会の関係を学び社会人に必要とされる能力を身につける:上級プロジェクト・マネジメント2 (1単位)プロジェクトマネジメントとしてのコーチング実践 	芸術と倫理(1単位) 芸術にとって倫理とはなにか 農演習2(2単位) 暮らしを学ぶー加工と保存 伝統文化演習6 煎茶(2単位) 煎茶を学ぶ 伝統文化演習12 茶道(2単位) 茶道を学び、深める	芸術と心理2(1単位) 進化の視点から、芸術する こころの基盤について考える デッサン演習2(2単位) 観察力や構造理解の更なる向上を 目指し、人体と石膏像を描く リーディングスキル2(1単位) 日本語の読解と表現の技術について 考えなおす力を身につける プロジェクト活動のリフレクション を行い、自己理解を深める リーダーシッププログラム(2単位) リーダーシップのあり方について学ぶ 多元芸術論(2単位) ヒップホップという芸術について 非言語コミュニケーション研究 (2単位)非言語コミュニケーションとテクノロジーの相互関係性について		芸術基礎演習2(2単位) Illustratorを中心に グラフィックデザインの基礎を学ぶ	

芸術教養科目 カリキュラム・ツリー(2024年度入学生用)										
7		2つ(のカ		人間力		創造力 芸術の力を社会に活かすための力			
7 	, -	6つの	能力	知識・情報収集力	自立した一人の人間として生きるための力 	倫理観	論理的思考力	表現力		
7 9 8	'	内容		自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を理解し、異なる価値観を もつ他者との間に相互理解を形成し、協 働することができる	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ 論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から 得られた発想を統合し、具体的な研究・ 制作へと結びつくテーマや仮説として構 想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式に よってモノ・コトとして可視化し提示す ることができる	
				教養科目群 広く世界や人間を知り藝術立国の理念を	芸術科目群	コミュニケーション科目群 芸術を社会につなぎ、	プロジェクト科目群 学科横断的な環境のなかで、	日本文化科目群 藝術立国の理念に基づき国際社会におけ	キャリア科目群自己と社会に対する理解を深め、	
				社会で実現するための教養を身につける 以下、必修科目。	芸術に関する理解をさらに深める	多文化共生の礎を創る	芸術の学びを社会で実践する	る日本の伝統文化について理解を深める	自身のキャリア形成を考える副専攻科目群	
学	年	Q	段階	芸術教養論 (1単位) 大学での学び方を学ぶ	藝術立国論(1単位) 京都芸術大学を学ぶ				領域横断的な学びを通じて、 主専攻での学びをさらに発展させる	
		7		アナログ造形入門 (2単位) アナログ造形の内 (2単位) アナログ造形の大めの基礎的な リテラシーを修得する デジタル造形のための基礎的な リテラシーを修得する 創造の工房論2 (1単位)	生涯スポーツ演習 (2単位) スポーツをとおした健康づくりと コミュニケーション (1単位) 異なびまえいの違いを認め、 理解する力を身につける Academic English 1 (1単位) 海外留学・進学、海外就職のための 実践英語: 上級前編 英語コミュニケーション3 (1単位) 英語の4つのスキルを美しいイメージ・ ヤッ様を学ぶ: 中級英会話 英語側の文化と言語 (1単位) 英語と英語文化圏について学ぶ フランス語図の文化と言語 (1単位) イタリア語圏の文化と言語 (1単位) イタリア語圏の文化と言語 (1単位) イタリア語とイタリア語圏の文化 について学ぶ 中国語圏の文化と言語 (1単位) 中国語と中国語圏の文化と言語 (1単位) 中国語と中国語圏の文化と言語 (1単位) 中国語と中国語圏の対化と言語 (1単位) 中国語と中国語語の対比会 文化について学ぶ 部幹半局の文化と言語 (1単位) 中国語と中国語目の対比会と 文化について学ぶ 初幹半局の文化と言語 (1単位) 中国が上の大き書話 (1単位) 中国が上の大き (1単位) コリア語の入門と朝鮮半局の 文化について学ぶ 初まの文化と言語 (1単位) コリア語の入門と朝鮮半局の文化と古法令を知り大き上記の表 オ会実第プロジェクト・マネジメントとしてのコーチング研究 (1単位) ブロジェクト・マネジメントとしてのコーチング研究	芸術と社会(1単位) 芸術による社会変革の可能性を考える 農演習1(2単位) 石のしを学ぶ一有機農法 伝統文化演習3 常監津・琵琶(2単位) 常監津を学ぶ、琵琶を学ぶ 伝統文化演習4 能・狂言・落語(2単位) 能を学ぶ、狂言を学ぶ、落語を学ぶ 伝統文化演習5 単道・姿形、(2単位) 単道を学ぶ、長花を学ぶ 伝統文化演習6 熱系(2単位) 和茶を学ぶ 伝統文化演問7 和装(2単位) 和装を学ぶ 伝統文化演問9 和太鼓(2単位) 本理画を学ぶ 伝統文化演習10 演劇(2単位) 流彩を学ぶ 伝統文化演習10 演劇(2単位) 流彩を学ぶ 伝統文化演習10 演劇(2単位) 流彩を学ぶ 伝統文化演習10 演劇(2単位) 流彩を学ぶ 伝統文化演習10 素刻(2単位) 流彩を学ぶ	デッサン演習1 (2単位) 観察力を鍛える:基本形体と静物を進ん プロジェクト活動のリフレクションを行い、自己理解を深める マネジメントのための デザインメソットの修得 芸術資源論 (2単位) アートにまつわる有形/無形/き源について 自然言語研究 (2単位) 言語とアクノロジーの 相互的関係性について	ビジネスポートフォリオ (2単位) 就職活動に向けたボートフォリオ のデザイン オルタナティヴ・アートとして の影術立国のプロトタイピング ソーシャル・イノベーション総合演習 (2単位) 社会創成のための課題解決と 未来への提案の構想 メディア・テクノロジー総合演習 (2単位) ファイナル・プロジェクト		

デ				人間力					
プ	2つ	の力	自立した一人の人間として生きるためのカ			芸術の力を社会に活かすための力			
マ	6 つ0	の能力	知識・情報収集力	コミュニケーションカ	倫理観	論理的思考力	発想・構想力	表現力	
ポリシー	内	溶	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を理解し、異なる価値観を もつ他者との間に相互理解を形成し、協 働することができる	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ 論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から 得られた発想を統合し、具体的な研究・ 制作へと結びつくテーマや仮説として構 想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式に よってモノ・コトとして可視化し提示す ることができる	
			教養科目群	芸術科目群	コミュニケーション科目群	プロジェクト科目群	日本文化科目群	キャリア科目群	
			広く世界や人間を知り藝術立国の理念を 社会で実現するための教養を身につける 以下、必修科目。	自身の興味に応じて、芸術に関する理解をさらに深める	芸術を社会につなぎ、多文化共生の礎を創る	学科横断的な環境のなかで、 芸術の学びを社会で実践する	藝術立国の理念に基づき国際社会における日本の伝統文化について理解を深める	自己と社会に対する理解を深め、 自身のキャリア形成を考える 副専攻科目群	
学年	Q	段階	芸術教養論(1単位) 大学での学び方を学ぶ	藝術立国論 (1単位) 京都芸術大学を学ぶ				領域横断的な学びを通じて、 主専攻での学びをさらに発展させる	
			生命科学 (1単位) 人間と自然の関係を生命という観点から						
			とらえなおす 心と身体の健康(1単位) 生涯にわたり健康的な生活を送るための						
			基礎的理解 ウェルネス演習(1単位)						
			生涯にわたり健康的な生活を 送るためのエクササイズ						
			リーディングスキル1(1単位)						
			日本語の読解と表現の技術について学ぶアナログ造形入門(2単位)						
			アナログ造形のための基礎的な リテラシーを修得する						
			デジタル造形入門(2単位) デジタル造形のための基礎的な						
			リテラシーを修得する 創造的工房論1 (1単位)						
			工房を活かしたクリエイションについて 学ぶ: 入門						
			京都学1 (1単位) 京都で育まれた日本の伝統と						
			文化の真髄を研究する						
			芸能と芸道から日本を学ぶ:秋						
			日本芸能史特論 (1単位) 伝統芸能・民俗芸能の諸相						
			キャリ ア研究応用 (1単位)						
			自己と職業への理解を深め、インターンシップの準備と実践を行う						
		基	オルタナティヴ・アート概論(2単位) オルタナティヴ・アートの基礎概念と						
		礎	副専攻の学習内容/形式の理解 ソーシャル・イノベーション概論						
2		応	(2単位) ソーシャル・イノベーション副 専攻で学ぶテーマと事柄を理解する						
		用 /	メディア・テクノロジー概論(2単位) メディア・テクノロジー副専攻の学ぶベ						
			きテーマと事柄を理解する 色彩論1 (1単位) 色彩を感じ、	プロジェクト・マネジメント実習 (2単位)				デッサン演習3 (2単位) 観察力や構造理解の集大成として、	
			「色」を科学的に考える	グループマネジメントの研究と実践				人間を(人体ヌード)を描く	
			色彩論2 (1単位) 「色」を科学的に捉え、表現する						
	夏		文化史1 (1単位) アジアの文化からみた						
			日本文化の多様性 文化史2 (1単位)						
			日本古代の仏教文化と日本美術 にみるアジア文化の考察						
			環境科学(1単位) 地球環境問題を科学的視点						
			でとらえなおす 美術史2 (1単位)	生涯スポーツ演習(2単位)	農演習2 (2単位)	芸術と心理2 (1単位)		芸術基礎演習2 (2単位)	
			ヨーロッパの美術の基礎的な歴史を学ぶ	スポーツをとおした健康づくりと コミュニケーション力の向上	暮らしを学ぶー加工と保存	進化の視点から、芸術するこころの基盤について考える		Illustratorを中心に グラフィックデザインの基礎を学ぶ	
			美術論2 (1単位) 20世紀前半の西洋美術論の	留学生・日本の文化と言語4(1単位) 日本の文化と社会を知り大学生活に必要	伝統文化演習1 邦楽囃子(2単位)	デッサン演習2(2単位) 観察力や構造理解の更なる向上を			
			日本における受容と展開デザイン概論 (1単位)	な日本語を習得する:上級 異文化コミュニケーション(1単位)	邦楽囃子を学ぶ 伝統文化演習2	目指し、人体と石膏像を描く リーディングスキル2(1単位)			
			「デザイン」とは何か? 現代アート2 (1単位)	異なる文化の違いを認め、 理解する力を身につける Academic English 2 (1単位)	日本舞踊・京舞(2単位) 日本舞踊を学ぶ、京舞を学ぶ 伝統文化演習3	日本語の読解と表現の技術について 考えなおす力を身につける プロジェクト入門 (1単位)			
			現代アート2(1年位) 現代アート理解: 1970年代以降、現代までの美術の歴史	海外留学・進学、海外就職のための 実践英語:上級後編	常磐津・琵琶(2単位) 常磐津を学ぶ、琵琶を学ぶ	プロジェクト活動に必要な能力と ビジネススキルを身につける			
			工芸デザイン論2 (1単位) バウハウス以降の	英語コミュニケーション 2 (1単位)	伝統文化演習6 煎茶(2単位)	インクルーシブスタディーズ (2単位)			
			モダンデザインの歴史 芸術と文化 (1単位)	日常英会話: 初級英会話 英語コミュニケーション4 (1単位)	煎茶を学ぶ 伝統文化演習9	インクルーシブな社会の実現に向けて 音響研究 (2単位)			
			芸術表現活動における 文化的意義を考察する	英語で触れ合うクリエイティブ世界: 上級英会話	和太鼓(2単位) 和太鼓を学ぶ	音響とテクノロジーの 相互的関係性について			
			芸術基礎演習3 (2単位) Adobe XDを中心とした	社会実装プロジェクト2(2単位) 芸術と社会の関係を学び社会人に	伝統文化演習12 茶道(2単位)	芸術の考古学(2単位)			
			WEBデザイン学ぶ 美学(1単位)	必要とされる能力を身につける:初級 プロジェクト・マネジメント2	茶道を学び、深める	考古学的視座から観るアートの多義性			
			世界を概念により直感と感性によって 認識することの意味を考える	(1単位) プロジェクトマネジメントとし てのコーチング実践					
			考古学2 (1単位) 考古学の調査・研究の基礎を身につける						
			歴史学(1単位)						
			歴史学を通じてみた現在						
			民俗学2(1単位) 伝承を基盤に構成された、						
			豊かな日本の民俗を学ぶ 日本国憲法2(1単位)						
			表現の自由と法の下の平等を考える 人権教育2 (1単位)						
	6		人権制題を学び、その問題の解決に向け て考える						
			国際政治学 (1単位) 国際社会における国家間の関係や						
			政策の基礎を学ぶ 情報リテラシー (1単位)						
			情報を活用するうえでの 基礎知識を修得する						

### 17/15 19/15				
10 10 10 10 10 10 10 10				
The content of the				
### 1				
### PART				
### APTOPYCHEM GAMEN YEAR GAMEN YEAR	を考える			
A 機 教育 (1 単位)				

2つのカ	人間力 自立した一人の人間として生きるための力			創造力 芸術の力を社会に活かすための力			
6つの能力	知識・情報収集力	コミュニケーションカ	倫理観	論理的思考力	発想・構想力	表現力	
内容	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を理解し、異なる価値観を もつ他者との間に相互理解を形成し、協 働することができる	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ 論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から 得られた発想を統合し、具体的な研究・ 制作へと結びつくテーマや仮説として構 想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式よってモノ・コトとして可視化し提示ることができる	
	教養科目群 広く世界や人間を知り藝術立国の理念を 社会で実現するための教養を身につける 以下、必修科目。	芸術科目群 自身の興味に応じて、 芸術に関する理解をさらに深める	コミュニケーション科目群 芸術を社会につなぎ、 多文化共生の礎を創る	プロジェクト科目群 学科横断的な環境のなかで、 芸術の学びを社会で実践する	日本文化科目群 藝術立国の理念に基づき国際社会における日本の伝統文化について理解を深める	キャリア科目群 自己と社会に対する理解を深め、 自身のキャリア形成を考える 副専攻科目群	
E Q 段階	芸術教養論(1単位) 大学での学び方を学ぶ	藝術立国論 (1単位) 京都芸術大学を学ぶ				領域横断的な学びを通じて、 主専攻での学びをさらに発展させる	
	日本芸能史特論 (1単位) 伝統芸能・民俗芸能の諸相 ビジネス企画入門 (1単位) 商品や作品を顧客が購入する理由を 顧客ニーズの理解を通じて学ぶ 外国人留学生のキャリア研究 (1単位) 日本企業へ向けた就職活動の準備、実践 オルタナティヴ・アート概論 (2単位) オルタナティヴ・アートの基礎概念と 副専攻の学習内容/形式の理解 ソーシャル・イノベーション概論 (2単位) ソーシャル・イノベーション副 専攻で学ぶテーマと事柄を理解する メディア・テクノロジー副専攻の学ぶベ きテーマと事柄を理解する						
4	芸術教養論 (1単位) 大学での学び方を学ぶ 美術史2 (1単位) ヨーロッパの美術の基礎的な歴史を学ぶ 美術論2 (1単位) 20世紀前半の西洋美術論の 日本における受容と展開 芸術と自然2 (1単位) アートの視点から、自然を表現する アカデミックライティング (1単位) 研究・制作のためのレポート・ 文章の書き方を学ぶ 日本国憲法2 (1単位) 表現の自由と法の下の平等を考える 人権教育2 (1単位) 人権問題を学び、その問題の解決に向けて考える アナログ造形入門 (2単位) アナログ造形のための基礎的なリテラシーを修得する デジタル造形入門 (2単位) デジタル造形入門 (2単位) デジタル造形入門 (2単位) デジタル造形入門 (2単位) デジタル造形入門 (1単位) エ房を活かしたクリエイションについて学ぶ:基礎京都学2 (1単位) 京都で育まれた日本の伝統と文化の真髄を探究する 日本芸能史4 (1単位) 芸能と芸道から日本を学ぶ:冬	生涯スポーツ演習(2単位) スポーツをとおした健康づくりと コミュニケーション (1単位) 異なる文化の違いを認め、 理解する力を身につける Academic English 2 (1単位) 海外留学・進学、海外就職のための 実践英語:上級後編 英語コミュニケーション2 (1単位) 日常英会話:初級英会話 英語コミュニケーション4 (1単位) 英語で触れ合うクリエイティブ世界:上級英会話 留学生・日本の文化と言語2 (1単位) 日本の文化と社会を知り大学生活に必要な日本語を習得する:初級 社会実装プロジェクト4 (2単位) 芸術と社会の関係を学び社会人に必要とされる能力を身につける:上級	藝術立国論(1単位) 京都芸術大学を学ぶ 芸術と倫理(1単位) 芸術にとって倫理とはなにか 伝統文化演習6 煎茶を学ぶ 伝統文化演習12 茶道(2単位) 茶道を学び、深める	デッサン演習2 (2単位) 観察力や構造理解の更なる向上を 目指し、人体と石膏像を描く リーディングスキル2 (1単位) 日本語の読解と表現の技術について 考えなおす力を身につける プロジェクト研究 (1単位) プロジェクト活動のリフレクション を行い、自己理解を深める		芸術基礎演習2(2単位) Illustratorを中心に グラフィックデザインの基礎を学ぶ	
3	美術史1 (1単位) 日本・中国の美術の基礎的な歴史を学ぶ 美術論1 (1単位) 19世紀の西洋美術論の 日本における受容と展開 芸術と自然1 (1単位) サイエンスの視点から、自然を探求する 芸術基礎演習1 (2単位) IllustratorとPhotoshopの基礎を知る アカデミックリサーチ (1単位) 研究・制作のための調査と情報収集の方法を学ぶ 日本国憲法1 (1単位) 日本国憲法というフィルターを通して日本社会を見つめ直す 人権教育1 (1単位) 日常生活における「人権」の再認識 リーディングスキル1 (1単位) 日常生活における「人権」の再認識 リーディングスキル1 (1単位) アナログ造形入門 (2単位) アナログ造形入門 (2単位) アナログ造形入門 (2単位) デジタル造形入門 (2単位) デジタル造形のための基礎的なリテラシーを修得する 創造的工房論1 (1単位) エ房を活かしたクリエイションについて学ぶ:入門京都学1 (1単位) 京都で育まれた日本の伝統と文化の真髄を研究する 日本芸能史3 (1単位) 芸能と芸道から日本を学ぶ:秋 日本芸能史特論(1単位) 大ルタナティヴ・アート概論(2単位) オルタナティヴ・アート概論(2単位) オルタナティヴ・アートの基礎概念と副専攻の学習内容/形式の理解 ソーシャル・イノベーション概論 (2単位) ソーシャル・イノベーション概論	生涯スポーツ演習(2単位) スポーツをとおした健康づくりと コミュニケーション (1単位) 異なる文化の違いを認め、 理解する力を身につける Academic English 1 (1単位) 海外留学・進学、海外就職のための 実践英語:上級前編 英語コミュニケーション1 (1単位) 日常英会話:英会話入門 英語の4つのスキルを美しいイメージ や映像で学ぶ:中級英会話 留学生・日本の文化と言語1 (1単位) 日本の文化と社会を知り大学生活に 必要な日本語を習得する:初学者 社会実装プロジェクト3 (2単位) 芸術と社会の関係を学び社会人に 必要とされる能力を身につける:中級 キャリア研究基礎(1単位) 理想の学生生活・将来設計(進路) をつくる	芸術と社会(1単位) 芸術による社会変革の可能性を考える 伝統文化演習2 日本舞踊・京舞(2単位) 日本舞踊を学ぶ、京舞を学ぶ 伝統文化演習3 常磐津・琵琶(2単位) 常磐津を学ぶ、琵琶を学ぶ 伝統文化演習4 能・狂言・落語(2単位) 能を学ぶ、狂言を学ぶ、落語を学ぶ 伝統文化演習5 華道・装花(2単位) 華道を学ぶ、装花を学ぶ 伝統文化演習6 煎茶(2単位) 煎茶を学ぶ 伝統文化演習7 和装(2単位) 和装を学ぶ 伝統文化演習8 水墨画(2単位) 水墨画を学ぶ 伝統文化演習9 和太鼓(2単位) 和太鼓を学ぶ 伝統文化演習10 演劇を学ぶ 伝統文化演習11 茶道を学ぶ	デッサン演習1 (2単位) 観察力を鍛える・形の構造を捉える: 基本形体と静物を描く プロジェクト活動のリフレクション を行い、自己理解を深める			

メディア・テクノロジー副専攻の学ぶべ きテーマと事柄を理解する

				1 88.4		创生力			
ディプ	20	のカ	人間力 自立した一人の人間として生きるための力			創造力 芸術の力を社会に活かすための力			
•		の能力	知識・情報収集力	コミュニケーションカ	倫理観	論理的思考力	発想・構想力	表現力	
・ ポ リ シ ー	リ _{内容}		自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	人間の多様性を理解し、異なる価値観を もつ他者との間に相互理解を形成し、協 働することができる	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ 論理的に考えることができる	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる	テーマや仮説を、適切な媒体・形式に よってモノ・コトとして可視化し提示す ることができる	
	Q		教養科目群 広く世界や人間を知り藝術立国の理念を 社会で実現するための教養を身につける 以下、必修科目。 芸術教養論(1単位)	芸術科目群 自身の興味に応じて、 芸術に関する理解をさらに深める 藝術立国論(1単位)	コミュニケーション科目群 芸術を社会につなぎ、 多文化共生の礎を創る	プロジェクト科目群 学科横断的な環境のなかで、 芸術の学びを社会で実践する	日本文化科目群 藝術立国の理念に基づき国際社会におけ る日本の伝統文化について理解を深める	キャリア科目群 自己と社会に対する理解を深め、 自身のキャリア形成を考える 副専攻科目群 領域横断的な学びを通じて、	
++	<u>Q</u>	F又P日	大学での学び方を学ぶ	京都芸術大学を学ぶ				主専攻での学びをさらに発展させる	
1	夏	・	メディア・テクノロジー概論(2単位) メディア・テクノロジー副専攻の学ぶべ きテーマと事柄を理解する				クリエイティブ・プロジェクト(4単位) 個人力と協働力、相互理解を通じて 集団でひとつの課題に取り組む	デッサン演習3 (2単位) 観察力や構造理解の集大成として、 人間を(人体ヌード)を描く	
	2		芸術教養論(1単位) 大学での学び方を学ぶ 美術史2(1単位) ヨーロッパの美術の基礎的な歴史を学ぶ 美術論2(1単位) 20世紀前半の西洋美術論の 日本における受容と展開 芸術と文化(1単位) 芸術表現活動における 文化的意義を考察する 日本国憲法2(1単位) 表現の自由と法の下の平等を考える 人権教育2(1単位) 人権問題を学び、その問題の解決に向けて考える 情報リテラシー(1単位) 情報を活用するうえでの基礎知識を修得する アナログ造形入門(2単位) アナログ造形入門(2単位) アナログ造形入門(2単位) デジタル造形入門(2単位) デジタル造形入門(2単位) デジタル造形入門(2単位) デジタル造形入門(2単位) デジタル造形のための基礎的なリテラシーを修得する 日本芸能史2(1単位) 芸能と芸道から日本を学ぶ:夏 ビジネス企画入門(1単位) 商品や作品を顧客が購入する理由を	スポーツをとおした健康づくりと コミュニケーション力の向上 異文化コミュニケーション(1単位) 異なる文化の違いを認め、 理解する力を身につける Academic English 2(1単位) 海外留学・進学、海外就職のための 実践英語:上級後編 英語コミュニケーション2(1単位) 日常英会話:初級英会話 英語コミュニケーション4(1単位) 英語で触れ合うクリエイティブ世界:上級英会話 留学生・日本の文化と言語2(1単位) 日本の文化と社会を知り大学生活に必要な日本語を習得する:初級 ことばのワークショップ2(1単位) 受け手に届く「ことば」と表現を実践を通して学んで行く 社会実装プロジェクト2(2単位)芸術と社会の関係を学び社会人に必要とされる能力を身につける:初級	藝術立国論(1単位) 京都芸術大学を学ぶ 伝統文化演習2 日本舞踊・京舞(2単位) 日本舞踊を学ぶ、京舞を学ぶ 伝統文化演習3 常磐津・琵琶(2単位) 常磐津を学ぶ、琵琶を学ぶ 伝統文化演習6 煎茶 (2単位) 煎茶を学ぶ 伝統文化演習9 和太鼓を学ぶ 伝統文化演習12 茶道(2単位) 茶道を学び、深める	進化の視点から、芸術する こころの基盤について考える デッサン演習2(2単位) 観察力や構造理解の更なる向上を 目指し、人体と石膏像を描く リーディングスキル2(1単位) 日本語の読解と表現の技術について 考えなおす力を身につける マンデイ・プロジェクト2(2単位) 協働で正解のない問いにのぞむ プロジェクト入門(1単位) プロジェクト活動に必要な能力と ビジネススキルを身につける		Illustratorを中心に グラフィックデザインの基礎を学ぶ	
	1		顧客ニーズの理解を通じて学ぶ 芸術教養論(1単位) 大学での学び方を学ぶ 美術史1(1単位) 日本・中国の美術の基礎的な歴史を学ぶ 美術論1(1単位) 19世紀の西洋美術論の 日本における受容と展開 芸術基礎演習1(2単位) IllustratorとPhotoshopの基礎を知る 日本国憲法1(1単位) 日本国憲法というフィルターを通して 日本社会を見つめ直す 人権教育1(1単位) 日常生活における「人権」の再認識 情報リテラシー(1単位) 情報を活用するうえでの 基礎知識を修得する リーディングスキル1(1単位) 日本語の読解と表現の技術について学ぶ ことばのワークショップ1(1単位) 大学生に必要な「ことば」と 「コミュニケーション」 アナログ造形入門(2単位) アナログ造形入門(2単位) アナログ造形入門(2単位) デジタル造形入門(2単位) デジタル造形入門(2単位) デジタル造形入門(1単位) 芸能と芸道から日本を学ぶ:春 日本芸能史特論(1単位) 芸能と芸道から日本を学ぶ:春 日本芸能史特論(1単位) 商品や作品を顧客が購入する理由を顧客ニーズの理解を通じて学ぶ オルタナティヴ・アート概論(2単位) オルタナティヴ・アート概論(2単位) オルタナティヴ・アートの基礎概念と副専攻の学習内容/形式の理解 ソーシャル・イノベーション側 専攻で学ぶテーマと事柄を理解する メディア・テクノロジー概論(2単位)	 生涯スポーツ演習 (2単位) スポーツをとおした健康づくりとコミュニケーション力の向上 異文化コミュニケーション (1単位) 異なる文化の違いを認め、理解する力を身につける Academic English 1 (1単位) 海外留学・進学、海外就職のための実践英語:上級前編 英語コミュニケーション1 (1単位) 日常英会話:英会話入門 英語コミュニケーション3 (1単位) 英語の4つのスキルを美しいイメージや映像で学ぶ:中級英会話 留学生・日本の文化と言語1 (1単位) 日本の文化と社会を知り大学生活に必要な日本語を習得する:初学者社会実装プロジェクト1 (2単位)芸術と社会の関係を学び社会人に必要とされる能力を身につける:入門 	を術立国論(1単位) 京都芸術大学を学ぶ 伝統文化演習2 日本舞踊・京舞(2単位) 日本舞踊を学ぶ、京舞を学ぶ 伝統文化演習3 常磐津・琵琶(2単位) 常磐津を学ぶ、琵琶を学ぶ 伝統文化演習5 華道・装花(2単位) 華道を学ぶ、装花を学ぶ 伝統文化演習6 煎茶(2単位) 煎茶を学ぶ 伝統文化演習7 和装(2単位) 和装を学ぶ 伝統文化演習8 水墨画(2単位) 水墨画(2単位) 和大鼓(2単位) 和太鼓(2単位) 和太鼓を学ぶ 伝統文化演習9 和太鼓(2単位) 和太鼓を学ぶ 伝統文化演習11 茶道(2単位) 茶道を学ぶ	 芸術を生み出し芸術を感じる人のこころを学ぶ デッサン演習1 (2単位) 観察力を鍛える・形の構造を捉える: 基本形体と静物を描く マンデイ・プロジェクト1 (2単位) 個々の学修姿勢のベースをつくる プロジェクト入門 (1単位) プロジェクト活動に必要な能力とビジネススキルを身につける 			

e-learning科目(芸術教養科目|教養科目群 DP=知識・情報収集力)

e-ラーニング科目は、通信教育部の共通科目の一部を、通学部に開講しているWEB学習科目です。修得した単位はすべて、卒業要件に参入されます。学習方法が通常の授業とは異なるため、必ず事前に、履修規程およびe-ラーニング科目履修ガイダンス資料を確認してください。

学年	開講期	月	芸術史講義(日本)	芸術史講義(アジア)	芸術史講義(ヨーロッパ)	芸術史講義(近現代)
3年 2年	冬	1 2 3	芸術史講義(日本)2 (2単位) 日本の造形芸術の近世および 近代の絵画・工芸 芸術史講義(日本)4 (2単位) 江戸時代から明治期に至るまでの文学、 歌舞伎、話芸、民俗芸能	芸術史講義 (アジア) 2 (2単位)朝鮮半島、西アジア、中央アジア、インドなどアジア各地の芸術史芸術史講義 (アジア) 4 (2単位)朝鮮半島、インド、東南アジアの文学、上演芸術	芸術史講義 (ヨーロッパ) 2 (2単位) 盛期ルネサンスから20世紀はじめまで の造形芸術の歴史 芸術史講義 (ヨーロッパ) 4 (2単位) 18世紀・19世紀のヨーロッパ諸国の 上演芸術作品の諸潮流	芸術史講義(近現代)2 (2単位) アジアやアフリカなどの動向や建築、 写真、ファッションなどの歴史 芸術史講義(近現代)4 (2単位) 近現代の欧米とアジアの音楽、 映画そしてサブカルチャーの変遷
4年 3年 2年	秋	10 11 12	芸術史講義(日本)1 (2単位) 日本の造形芸術の成立から平安時代、 鎌倉時代までの展開 芸術史講義(日本)3 (2単位) 朝鮮半島、インド、東南アジア の文学、上演芸術	芸術史講義 (アジア) 1 (2単位) 中国の古代から明清時代に至るまでの芸術史 芸術史講義 (アジア) 3 (2単位) 中国の文学、音楽、舞台芸術についての古代から19世紀までの流れ	芸術史講義 (ヨーロッパ) 1 (2単位) ヨーロッパの造形芸術の成立から 盛期ルネサンスまでの展開 芸術史講義 (ヨーロッパ) 3 (2単位) ヨーロッパの文学、音楽、舞台の 古代ギリシアから18世紀までの歴史	芸術史講義(近現代)1 (2単位) 20世紀初頭から21世紀まで、 特に欧米での造形芸術の流れ 芸術史講義(近現代)3 (2単位) 十九世紀末からの文学、 舞台芸術の流れと社会の動き
4年 3年 2年	夏	7 8 9	芸術史講義(日本)2 (2単位) 日本の造形芸術の近世および 近代の絵画・工芸 芸術史講義(日本)4 (2単位) 江戸時代から明治期に至るまでの文学、 歌舞伎、話芸、民俗芸能	芸術史講義 (アジア) 2 (2単位) 朝鮮半島、西アジア、中央アジア、インドなどアジア各地の芸術史 芸術史講義 (アジア) 4 (2単位) 朝鮮半島、インド、東南アジアの文学、上演芸術	芸術史講義 (ヨーロッパ) 2 (2単位) 盛期ルネサンスから20世紀はじめまで の造形芸術の歴史 芸術史講義 (ヨーロッパ) 4 (2単位) 18世紀・19世紀のヨーロッパ諸国の 上演芸術作品の諸潮流	芸術史講義(近現代)2 (2単位) アジアやアフリカなどの動向や建築、 写真、ファッションなどの歴史 芸術史講義(近現代)4 (2単位) 近現代の欧米とアジアの音楽、 映画そしてサブカルチャーの変遷
4年 3年 2年	春	4 5 6	芸術史講義(日本)1 (2単位) 日本の造形芸術の成立から平安時代、 鎌倉時代までの展開 芸術史講義(日本)3 (2単位) 朝鮮半島、インド、東南アジア の文学、上演芸術	芸術史講義 (アジア) 1 (2単位) 中国の古代から明清時代に至るまでの芸術史 芸術史講義 (アジア) 3 (2単位) 中国の文学、音楽、舞台芸術についての古代から19世紀までの流れ	芸術史講義 (ヨーロッパ) 1 (2単位) ヨーロッパの造形芸術の成立から 盛期ルネサンスまでの展開 芸術史講義 (ヨーロッパ) 3 (2単位) ヨーロッパの文学、音楽、舞台の 古代ギリシアから18世紀までの歴史	芸術史講義(近現代)1 (2単位) 20世紀初頭から21世紀まで、 特に欧米での造形芸術の流れ 芸術史講義(近現代)3 (2単位) 十九世紀末からの文学、 舞台芸術の流れと社会の動き